

# 令和4年度 第50回熊本県中学生バスケットボール優勝大会

## 個人データ表

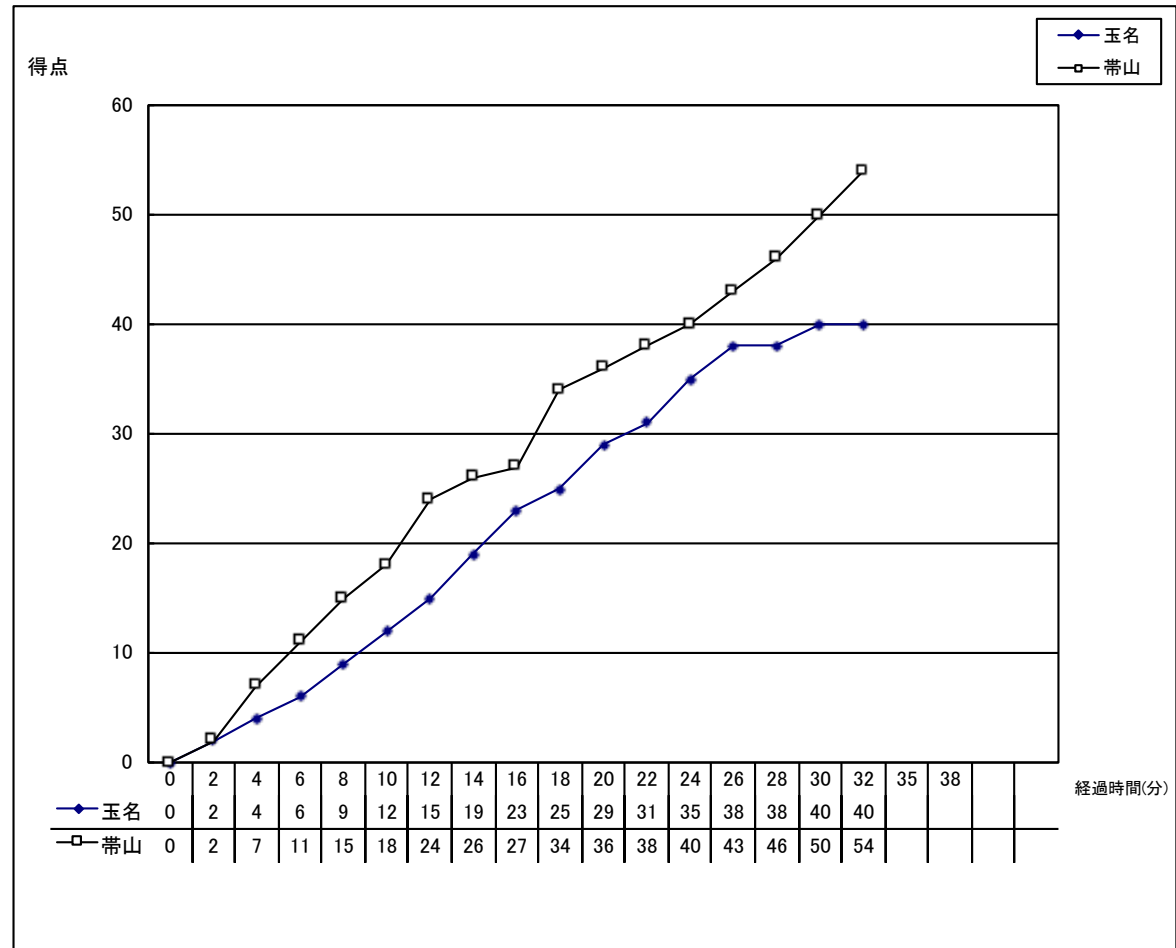
男子 決勝	令和4年6月4日	12:40 開始
会場：天草市民センター	Aコート	第3試合
主審：豆塚 宜男	副審：澤邊 匡佑 平本 康弘	

玉名	40	<table border="1"> <tr><td>9</td><td>1 Q</td><td>15</td></tr> <tr><td>14</td><td>2 Q</td><td>12</td></tr> <tr><td>12</td><td>3 Q</td><td>13</td></tr> <tr><td>5</td><td>4 Q</td><td>14</td></tr> </table>	9	1 Q	15	14	2 Q	12	12	3 Q	13	5	4 Q	14	54	☆ 帯山
9	1 Q	15														
14	2 Q	12														
12	3 Q	13														
5	4 Q	14														

玉名												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF. RE	OF. RE	RE計
○ 4	島 知央	15		5	7	17	1	5	2	1	1	2
○ 5	中川 幸志朗					1			3	4	5	9
○ 6	北川 慈晏	15	2	10	3	14	3	8	4	4	1	5
7	嶋村 蓮											
8	坂口 大虎											
9	黒田 遥斗											
10	松本 大義											
○ 11	南 颯悟	2			1	2			3	4	2	6
○ 12	富高 脩大	8		7	4	14		2	3	7	1	8
13	成瀬 由州			1								
14	有田 伊吹											
15	田中 鷹大											
16	甲斐 煌己											
17	米村 瑛翔											
18	平井 玲也											
コーチ	南 恵輔											
合計		40	2	23	15	48	4	15	15	20	10	30
成功率			8.7%		31.3%		26.7%					

帯山												
番号	氏名	得点	3P	3P試投	2P	2P試投	FT	FT試投	反則	DF. RE	OF. RE	RE計
4	江角 亮太					5		2	2	1	2	3
○ 5	瀬々井 優心	2		1	1	1						
6	中ノ瀬 舜	2			1	1			1			
7	藤川 蓮											
○ 8	稲田 碧	6			3	6		1	3	3	1	4
9	秋成 希明											
10	野田 龍之介											
○ 11	井上 唯翔	7	1	6	2	13		2	4	2	2	4
○ 12	後藤 一馬	22	1	6	7	17	5	8	2	7	3	10
○ 13	山吉 葵	9		6	4	9	1	1			1	1
14	古庄 海翔											
15	上田 爽獅											
16	中熊 奏斗											
17	ノップ・ハンソン	6			3	7			3	2	3	5
18	ノップ・デビシ											
コーチ	岩本 亮一											
合計		54	2	19	21	59	6	14	15	15	12	27
成功率			10.5%		35.6%		42.9%					



### 《戦評》

1Q: 両チームとも出だしのシュートを落とす。1分半が経過したところで、玉名#12のドリブルカットインによる得点。玉名の粘り強いディフェンス、帯山のダブルチームによるプレッシャーディフェンスと両者激しく守り、3分が経過しても得点は2-2と重いゲーム展開となったところで、帯山が最初のタイムアウト。その後ゲームが動き出し、帯山#12のカットインなどで点差を広げ、玉名9-15帯山で1Q終了。

2Q: 開始直後、帯山が2本連続でゴールしたを落とすも、帯山#13のバスケットカウント3点プレーでリードを広げる。玉名は相手ファウルによるフリースローを得るも、シュートが入らずなかなかリズムに乗れなかった。玉名は我慢の厳しいディフェンスから速攻、連続得点で食い下がり、玉名23-27帯山で前半終了。

3Q: 帯山#12がフリースローを立て続けに決め、5分30秒段階で9点差とリードを広げる。玉名は#6のカットインで応戦し、5点差に縮まるも、帯山はブロックショットから速攻を決め、再び9点差となったところで玉名がたまたまタイムアウト。その後一進一退のゲーム展開が続くが、玉名#6が3Pのブザービーターで5点差に詰め寄りこのクォーターが終わる。

4Q: 互いに3Pが決まり、しばらく互角の戦いが続く。帯山#17の高さを生かしたゴール下のプレイで徐々に点差が離れていき、玉名40-50帯山となったところで玉名タイムアウト。帯山は終盤、時間をうまく使いながら逃げ切り、最終スコアは玉名40-52帯山で、帯山が優勝を飾った。

(熊本市立東野中学校 中野 一雄)